

ネットなかがわNEWS VOL.15

やっぱり生活って政治！



那珂川町議会議員
伊藤ともこ

住所: 那珂川町片縄西4丁目6-7 TEL&FAX: 954-0224 E-mail: nakagawa@fnet.gr.jp

ふくおか市民政治ネットワーク那珂川

検索

平成30年7月豪雨は、西日本を中心に猛烈な雨が襲い、広範囲に土砂災害や浸水被害をもたらし、那珂川町でも家屋の倒壊などの被害を受けました。被災されました地域の皆さまにお見舞いを申し上げます。また、亡くなられた皆さまのご冥福をお祈りし、心よりお悔やみを申し上げます。さらには行方不明となっている方々の一刻も早い救出と、一日も早い復旧復興を祈念いたします。

一人ひとりの個性に合わせた学校 ～立花高等学校から学ぶ～

福岡市東区にある立花高校に通う生徒の約8割は、小中学校で不登校の経験があり、その中には障がいのある生徒もいます。同校は「高校に通いたい」と希望する子どもを積極的に受け入れ、一人ひとりに合わせた教育システムを取り入れています。また校内で卒業生が働くカフェ「Mama's CAFÉ」（就労支援事業）は全国でも新しい取り組みです。

学校は学びと居場所づくり

同校の特徴は、全日制・単位制であることです。3年で卒業という概念がなく、頑張って取得した単位は無くならず何年かかっても卒業をめざすことができます。また学力の習熟度別に授業を行っており、生徒に合った個別対応もしています。

他にも、通常教室に登校するのが苦手な生徒には、サポート学級として学びを支援するもう一つの居場所があったり、学校の登校が難しい生徒には、公民館などに教師が出向いて授業を行う学校外教室を行っていたりと、自分のペースで出来ることから取り組めるようサポートが充実しています。

また職員室にも特徴があり、テスト期間以外は開放されており、先生と生徒が気軽に話せるスペースが設けられています。



2年前に校舎を改装、とても綺麗！



校内にくつろぎスペースがある
高台からの眺めは絶景♪



廊下には生徒たちの作品が展示



平日は正午から一般の人も利用できるカフェ



メニューは日替わりランチ（さばの煮つけ）とオムカレー。味付け抜群で美味しい◎



個性に合わせて28通りの着こなしができる制服

卒業生の就労を支援

同校内に新設されたカフェスペースでは、卒業生が働いています。生徒の約7割は卒業して、進学や就職をしますが、すぐに働くのが難しかったり、仕事がうまく行かずに引きこもったりする卒業生のために、就労支援として働く場を作ったそうです。調理士で指導員の方にお話を伺うと、「みんなと一緒に働くのが楽しい」と話されていました。メニューで一番人気は、唐揚げとハンバーグ。お昼のチャイムとともに、カフェは生徒や先生でいっぱいになり、人気の高さを感じました。

女性議員を増やす第1歩

衆・参院選、地方議会選の候補者を「できる限り男女均等」にするよう政党などに努力義務を課す『政治分野における男女共同参画推進法』が5/16に可決されました。

この法律は強制力はなく「努力義務」程度なので、今後この法律をどれだけ真剣に考える政党がでてくるか、私たち市民も評価していく必要があります。

子ども・若者・子育て世代・高齢者・障がい者・LGBTなど、多様な視点を政策に取り入れ、生きづらさを軽減し、誰もが尊重される社会を築くために、意思決定の場に女性の意見が反映されることを期待しています。

政治の「男社会」を変えていこう！

